

苫小牧市協働のまちづくりセミナー開催結果

日 時	平成27年11月26日（木） 13:00～17:00
場 所	美術博物館 研修室A
参 加 者	43人
概 要	<p>1 講義・講演要旨</p> <p>町内会活動の基本として、町内会活動が見えるようにするというのが非常に大事である。役員の人たちが思っているより、一般の方から見ると町内会のことは意外と分かりづらい。実際に環境づくり、美化活動、防犯・防災活動など様々な活動をしていることをしっかりと周知していくことで、住民も何をしているのか分かってくる。</p> <p>これまでの公共は、行政が大部分を行ってきたが、新たな公共は、市民と行政の連携が必要になってくる。「もの」の豊かさから「心」の豊かさが求められ、市民ニーズが多様化・高度化し、行政だけでも市民だけでも解決できなくなってきた。そのため、多様な担い手によって協働が必要となり、それによってもたらされたのが協働のまちづくりである。</p> <p>今までは、行政が保障した参加形態を通してまちづくりに参加する市民参加という関わりだったが、今後は様々な地域課題の中で市民と行政がお互いの不足を補い、自立したパートナーとして課題解決に取り組む市民と行政の協働や町内会などの地域型組織、NPOなどのテーマ型組織、事業者が連携する市民相互の協働が必要となる。特に事業者と町内会が連携することで、事業所で働いている若い方の協力を得られるというメリットもある。</p> <p>自律性の高いまちづくりは、まず、協働の必要性を認識することから始まる。まちづくりへの市民意識が高まることで、「これまでの公共」から「新しい公共」へシフトチェンジし、協働によるまちづくりが推進することで実現されるが、協働を進めるためには、市民・行政がそれぞれの役割を理解し協働に取り組むことが大切である。</p>

概要

1 グループ討議のテーマ

町内会が抱えている問題点と解決策について

2 グループ討議の内容・発表等（どのような討議がされたか）

グループ討議では、町内会が抱えている問題点として、町内会行事への参加者不足、未加入者の問題（主にアパート入居者）、活動費の不足、町内会活動に対する無関心、役員の負担増、市から町内会への依頼が多い、住民同士のコミュニケーション不足など多くの問題点が挙げられていたが、特に役員の高齢化と担い手不足の問題については、すべてのグループで議論されており、一番大きな課題となっていた。

この役員の高齢化と担い手不足の問題の解決策としては、やはり若年層の取込が必要であるとの意見が挙げられた。そのためには、しっかりと町内会の活動を情報発信し、町内会活動の見える化が重要であり、インターネットなどの IT を活用することが、若年層の取込みには有効であるという発表があった。

町内会が抱える多くの問題については、例えば、未加入者の問題（主にアパート入居者）であれば、大家の協力を得るなどのように、町内会単独で解決するのではなく、市であったり、企業であったりと様々な団体と連携することが解決に繋がること。また、活動費の不足については、市からの財政的支援が必要との発表があった。

3 講師等からの講評等

すべてのグループで共通した課題となっていた担い手不足の問題について、町内会への加入促進の取組を行うことは重要だが、オートロック式の小規模アパートで表札のないところへ転居されると加入はかなり困難である。そのため、市の協力を得て町内会の案内や加入の申出書を市の転入届けを行う窓口の周辺に設置し、転入時に加入しやすくなる取組を行うといった事例もある。

加入の取組に秘策はないが、勧誘の注意点としては、態度、姿勢、身振り、手振り、表情のほか、まず、相手の話を聞き、町内会の説明は最後にする。とにかく相手の話を聞くということが大事である。また、人には、貢献欲求があるので、町内会のメリットを伝えるのではなく、最後は、地域や町内会の役に立つために、加入してくださいというふうに勧誘することも効果的である。

グループ討議のテーマ

町内会が抱えている問題点と解決策について

主な意見は以下のとおり

問題点

人材	役員の高齢化 役員の担い手不足 役員の負担増 行事などへの参加者不足や参加者の固定
未加入	特にアパート入居者 アパートの転居が頻繁 若手を取り込めない
意識	住民のコミュニケーション不足 町内会への無関心(未加入でも特に困らない) 近所付き合いがめんどろ 世代間の意識にギャップがある 個人の生活を優先(住民連帯意識の低下)
情報	町内会が何をやっているか分からない 個人情報により必要な情報が得られない 他町内会との情報共有体制がない 若者のニーズを把握できていない
予算・時間	活動費の不足 夫婦共働きで町内会活動に参加する時間がない
行政	市役所からの依頼が多い 町内会活動に市職員の協力が少ない
その他	町内会館利用減(葬儀の減少など) 寄附が多い(神社・共同募金など) 町内会連合会の協力

解決策

人材確保	こどもの行事を通じて親を取り込む 役員負担の軽減 役員への負担をはっきり明示する 役員への報酬 市職員の積極的な参加 企業の協力
未加入者対策	加入のメリットを伝える 魅力あるイベントの企画 大家の協力(アパート入居者)
情報発信・情報共有	IT、パソコンなどを活用する 市との話し合いの場を作る 町内の個人情報のリスト化 情報発信の強化 町内会どうしの情報共有 ホームページを立ち上げる 町内会活動の広報
予算	市役所からの財政的支援
その他	町内会連合会がもっと真剣に考える 町内会館などの利用促進